

LDRA ツールスイート Orion Crew Exploration Vehicle Space Programme に採用

Monks Ferry, Wirral, UK – 2008年3月31日

ロッキードマーチン社 (LMCO) は、Orion Crew Exploration Vehicle (CEV) programme のソフトウェア開発ツールに、LDRAツールスイートを採用しました。国際宇宙ステーション、月、火星など（地球低軌道圏を越える）あらゆる地点を往復する宇宙飛行士の安全な飛行を目的とした、Orion CEVは最新鋭の有人宇宙船です。自動ソフトウェア検証ツールのリーディングプロバイダであるLDRAは、このOrionの安全な有人飛行を保証する、極めて厳格で高い安全性に対するスタンダードの達成を支援します。

NASAはOrionの開発に、ロッキード社とそのサブコントラクタに対し、数百万ドルの契約を締結しました。Orion CEVは、2010年にリタイア予定のスペースシャトルに置き換えられます。最初の有人ミッションは、2014年にターゲットされています。DO-178Bへの対応など、高安全性かつミッションクリティカルなソフトウェア開発には欠かせないという、LDRAツールスイートに対するの長年に渡る信頼と評判により、LDRAの Testbed / TBrun ツールがOrion プロジェクトに採用されました。開発ライフサイクルをフルに一貫してサポートする多くの機能が統合されたLDRAツールスイートにより、Orionの開発者は、ソフトウェアのスタンダードチェック、コードカバレッジ解析、ユニットテスト、オブジェクトコード検証などの支援が得られるようになります。

LDRA Testbed は、LDRAツールスイートのコアを成し、自動ソフトウェア検証の基盤となります。LDRA Testbed は、ソースコード、クオリティ、デザインのレビューをサポートしています。コードカバレッジによるテストの検証機能は、ステートメント、ブランチ/デシジョン、パスカバレッジ (LCSAJ)、プロシジャ/関数コールのメトリクスなどをサポートし、テストマネージャー機能で管理されるようになっています。

TBrunは、LDRAの自動ユニットテストツールで、他のベンダーの類似品に対し、特筆すべき機能を提供しています。TBrun によりテストデータはGUIを介し、完全に自動生成されるテストハーネス、スタブと合わせて、生成されます。オブジェクトボックスモードにより、ハイレベルなソースコードに対して構造化カバレッジを満たすテストケースを生成し、オブジェクトコードに対して実行し評価することが出来ます。スタンダードへの違反を即座に検出してコードの品質を向上させて、テストにおけるエラーの検出が下がれば、予算どおりにオンタイムに製品を出荷できるようになるでしょう。

“ このロッキードマーチン社による採用は、最も要求の厳しいプログラム開発のソリューションを提供する、弊社ツールに対するさらなる証明となりました ”- Ian Hennell, LDRA Operations Director
“ 弊社では、オブジェクトコード検証に対する要求の高まりを認識し、応えてきました。その成果として、ツールは zero-defect software development の達成を支援できるとの評価を頂いています。結果、LDRAの製品は、ベストプラクティスな開発を達成する上で欠かせないものとして認知され、通信、電子システム等、最先端の製品開発企業に採用されています ”

LDRAツールスイートに組み込まれている技術は、航空機搭載電子機器、防衛、自動車、通信、電力システム、医療など多くの産業界の、数百に及ぶプロジェクトで利用されています。そのサポートされている手法は、プロジェクトマネージャ、開発担当者、品質管理担当者、テスト・メンテナンス担当者などのチーム全体に、ソフトウェア開発ライフサイクルを通して役立てられています。

LDRAツールスイートの、要求仕様に対する静的解析・動的解析のトレーサビリティが、ホスト上で
の仮想実行環境や、あらゆるターゲットシステムで行えることが、他に類を見ない特徴です。また、
最も包括的なC/C++ コーディング規約をサポートしています。ガイドラインの認証取得に必要な、
能力と品質を備えたLDRAツールスイートは、認証作業の工数を大幅に削減するために、欠かせない
ツールです。

1975年よりツールスイートを提供するLDRA社は、2008年4月15日 Embedded Systems
Conference—San Jose で、そのツールの拡張を発表します。この拡張により、ソースコードの安
全性、欠陥フリーであること、品質標準への準拠などが、より簡単に視覚化されます。また、管理
者、各担当者がテストや品質メトリクスをモニタし、チーム内の協調やコミュニケーションが向上
されるようになります。

###

LDRAの製品について

多くの革新的なテスト手法は、LDRA が開発した方法論からもたらされています。
LDRA の統合化テストツールでは、ソフトウェア開発、メンテナンスに於ける主要な 8 つのタスクが
支援されます。これは、開発担当者、QA マネージャ、テスト担当者、プロジェクトマネージャ、メ
ンテナンス、サポート担当者など、プロジェクトチーム内の全ての方に、ソフトウェア開発ライフ
サイクルの自動化に、活用されています。LDRA のツール群を用いることで、より良く構成され、ド
キュメント化され、テストされたソフトウェアを出荷できると同時に、開発にかかる費用、時間、
工数を飛躍的に削減できるようになります。より詳しい情報は、[www.ldra.com](http://www.fuji-setsu.co.jp/products/LDRA/) あるいは、
<http://www.fuji-setsu.co.jp/products/LDRA/> を参考ください。

LDRA社について

30 年以上に渡り、高信頼性システムのコード解析、ソフトウェアテストを自動化するツールを開発
し、提供しています。これらツールは、航空宇宙、防衛、原子力発電、自動車などの業界で採用さ
れています。これらの顧客は、LDRA ツールを用いることで、製品が所定の規格に準拠していること、
堅牢で信頼性が高いことを確かにしています。LDRA ツールは、非常に多くのプログラミング言語、
一般的なホストプラットフォームに対応し、あらゆるターゲット環境をサポートしています。LDRA
は、英国に本社、北米にも拠点を置き、日本を含めて世界中に代理店網を持っています。より詳し
い情報は、[www.ldra.com](http://www.fuji-setsu.co.jp/products/LDRA/) あるいは、
<http://www.fuji-setsu.co.jp/products/LDRA/> を参考くだ
さい。

お問合せ先：

Mark James
LDRA, Portside, Monks Ferry, Wirral, CH41 5LH, UK
Email: mark.james@ldra.com

国内代理店：富士設備工業株式会社 電子機器事業部
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1928-1
Email: info@fuji-setsu.co.jp